



【5年国語科「どちらを選びますか」】

「先生が、夏休みに家族で遊びに行くなら、海とプールのどちらがよいか。」というテーマで、「海チーム」と「プールチーム」に分かれて、それぞれの考えを伝える話し合いをしました。

どちらのチームも、自分たちの経験をもとに、お勧めする理由をはっきりさせて、主張することができました。さらに、お互いに質問し合い、それに答えることで白熱した話し合いになりました。

理由を明確にして話すことができた反面、説得力という点ではどちらのチームも決め手を欠いていました。「先生が」「家族で」など、相手や条件を意識し、具体的な場面を想像することで、さらに説得力のある主張になるので、今後の話し合いに生かせるようにしていきたいと思います。



【4年「児童代表の言葉」】

9月2日の始業式では、4年生の代表児童2名が、2学期にがんばることについて発表しました。

2名とも1学期の振り返りをもとに、「なりたい自分」に近づくために何をしなければいけないのか、具体的な目標を立てることができました。

また、夏休み中に取り組んだ「夢・憧れ・志作文」には、一人一人の夢と、夢に向けて努力することがしっかりと書かれていました。

今できること、今やるべきことを積み重ねて、日々成長できる2学期にしていきたいと思います。



【3・4年総合「伝えよう！外海の魅力」】

夏休み前に話し合った対策のおかげで、夏の暑さやスズメにも負けず、無事に稲が穂をつけました。

夏休み中には、多くの子どもたちがバケツの水替えや虫の駆除のために学校を訪れました。「愛のこもった、おいしいかんころもち」を作るために、夏休みの間も責任をもって取り組むことができました。

9月に入ってからは、稲の収穫に向けて落水（バケツ稲の水を抜くこと）をしました。10月には稲刈り、脱穀、もみすり、精米を予定しています。